

家庭生活に関するもの その他

分類番号	題名	時間	対象	内容	制作年	資料番号
34-1	ホーム・スイートホーム 誰にでも帰りたい家がある	110分	一般	元オペラ歌手・山下宏(神山繁)は認知症(痴呆症)。部屋でも街頭でも、力の限り歌い徘徊する毎日。取り巻く家族の苦悩は限界に達しようとしていた。壮麗な岩手山をのぞむグループホーム「おぼんでがんす」に入居した宏は、音楽と孫娘(酒井美紀)、息子夫婦などの心優しき人々とのふれ合いによって人間性を取り戻していく。	2004	240013292
34-2	こどもしよくどう	93分	小～一般	小学5年生の高野ユウトは、食堂を営む両親と妹と健やかな日々を過ごしていた。一方、ユウトの幼馴染のタカシの家は育児放棄の母子家庭で、ユウトの両親はそんなタカシを心配し、頻繁に夕食を振舞っていた。ある日ユウトとタカシは河原で父親と車中生活をしている姉妹に出会った。ユウトは彼女たちに哀れみの気持ちを抱き、タカシは仲間意識と少しの優越感を抱いた。あまりに”かわいそう”な姉妹の姿を見かねたユウトは、怪訝な顔をする両親に2人にも食事を出してほしいとお願いをする。久しぶりに温かいご飯に妹のヒカルは素直に喜ぶが、姉のミチルはどことなく他人を拒絶しているように見えた。数日後、姉妹の父親が2人を置いて失踪し、ミチルたちは行き場をなくしてしまった。これまで面倒なことを避けて事なかれ主義だったユウトは、姉妹と意外な行動に出始める。	2018	240017244